

# 雪国で活躍する 引越し屋さんの「除雪作業」

今年は例年に比べ雪が多い。

高齢化が進む東北・北海道などの豪雪地帯では、一人住まいが多く年寄りが屋根にのぼり雪下ろしをするのは難しい現状です。

そこで、冬場の引越しの少ない、町の引越し屋さんが除雪作業を請け負っているケースが増えているそうです。

雪がとけた3月頃からは引越しの仕事がいそがしくなります。引越しの少ない冬場、力仕事得意な引越し屋さんにとって除雪作業はもってこいの仕事(体のトレーニングになる)。

お客さんに喜ばれてお金になる良い仕事です。



毎年、屋根に積もった雪、氷、つららが落ちて、歩行者がけがをしたり死亡する事故が多発しており、北海道内では過去5年間で死者15名、負傷者64名、合計79名の多きにわたって発生しています。

また、高齢者による屋根の雪下ろし作業中の死亡事故も多発しております。

最近では、北海道外に住まれているお客様から道内にすむ親御さんの自宅の屋根の雪おろしや、雪管理の依頼が急増しているという。